

# Material Safety Data Sheet

発行日 2014/7/28  
更新日 2019/7/15  
バージョン 20190715

## FOIL

### 1 化学製品および会社の表示

#### 1.1 製品に関する情報

1.1.1 商品名 Foil

1.1.2 製品の表示

1.1.3 推奨する製品使用 テキスタイル用の熱転写フィルム

1.2 販売会社名 株式会社システムグラフィ

1.3 住所 916-0038 福井県鯖江市下河端町 414

1.4 電話番号 Tel : 0778-51-7132

1.5 FAX 番号 Fax : 0778-51-7135

1.6 Email e-mail : contact@s-graphi.co.jp

1.7 製造社名 Siser s.r.l.

1.8 住所 Viale della Tecnica, 18  
36100 Vicenza (VI) Italia

1.9 電話番号 Tel. 0039 0444 287960

1.10 FAX 番号 Fax 0039 0444 287959

1.11 Email e-mail info@siser.it,, alessandro.canacci@siser.it,  
Approval manager MSDS: Dr. Alessandro Canacci

### 2 危険性の特定

#### 2.1 危険性の分類

この原料は、ヨーロッパの CLP 規則 (EC) No 1272/2008 に従って有害と分類されていない。製品は可燃性があり、直火にさらしてはならない。

#### 2.2 人体および環境への危険性

製品はロールで供給される。室温で化学成分に影響されることはない。

#### 2.3 可能性のある健康被害

提供される形状は、対象外。

分解または燃焼による副生成物は（製品情報シートに記載されているような、通常の用途時は除外される）目、皮膚、または呼吸器への炎症を引き起こす可能性がある。

### 3 組成 / 化学物質に関する情報

#### 3.1 組成

##### 3.1.1 キャリア

ポリエステル

### 3.1.2 フィルム

無機・有機顔料で染色した熱可塑性ポリウレタンフィルムとアルミニウム箔を、接着性のあるコポリエス  
テルフィルムにラミネートしたもの

### 3.2 化学物質

量	CAS 番号	標示	ハザード用語	物質
<0.1%	108883	02-07-08	H225-H316d-H304-H373-H315 -H336	トルエン
<0.1%	68122	08-07	H360D-H332-H312-H319	ジメチルホルムアミド
<0.1%	67630	02-07	H225-H319-H336	2-プロパノール

## 4 応急処置

### 4.1 一般情報

炎症やその他の症状がある場合は、対象の人をその場から移動させ、医師に相談し、このデータシートを見  
せること。

### 4.2 吸入

データなし

### 4.3 皮膚

溶けたフィルムに触れた場合は、直ちに水または氷で患部を冷やす。物質の除去と火傷の治療について医師  
に相談すること。

### 4.4 目

他の外部粒子と同じように扱う。

## 5 消火処置

### 5.1 適切な消火物質

乾燥化学物質、泡または水のみスト。

### 5.2 不適切な物質

二酸化炭素：冷却されておらず、再点火を引き起こす可能性があるため。

### 5.3 爆発または火災のリスク

ポリマー化合物は燃焼する可能性がある。燃焼または分解時に刺激性または有毒性物質が放出される。

### 5.4 消防士の特別な指示

正圧呼吸フルフェイス型マスク器具、フェイスシールド付きヘルメット、手袋を着用すること。

### 5.5 危険な燃焼物質

火災の場合、製品は次の有毒ガスを発生させる可能性がある。

二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)、一酸化炭素 (CO)、窒素酸化物 (NO<sub>x</sub>)

## 6 偶発的放出

### 6.1 関係者の注意事項

フィルム製品には不要。

## 6.2 環境に関する注意事項

製品を下水道や水路に廃棄しない。地域の規制を遵守すること。

## 6.3 流出または偶発的な落下

収集して適切な廃棄を行う。地域の規制に従って材料を廃棄すること。

## 7 保管と取り扱い

### 保管条件

過度に暖められた部屋に保管しない。

## 8 露出制御 / 各個保護

室温では特別な保護の必要なし。

## 9 物理的および化学的性質

### 特性

側面：フィルムロール 色：多色 臭い：特徴的（典型的）

融点 >390°F (>200°C)

引火点 >390°F (>200°C)

発火温度 >570°F (>300°C)

発熱量 15-25 MJ/kg

20°Cでの水溶性 不溶

## 10 偶発的な流出の処置

### 10.1 避けるべき熱分解条件

仕様通りに保管・取り扱いするならば商品は分解しない。

### 10.2 避けるべき物質

強力な酸化剤

### 10.3 危険な分解物

熱分解や燃焼は CO、CO<sub>2</sub>、刺激性の煙や水蒸気を発生させる可能性がある。

## 11 毒物学的情報

最新の情報では、毒物学的に危険な影響はない。

## 12 生態学的情報

製品は生分解性ではない。

## 13 廃棄物処理

特別な埋め立て地では、地域の規制に従って適切に処分すること。

## 14 輸送情報

GGVS / ADR / RID によると、危険な物質、商品と分類されていない。  
ポリエチエン袋で保護され、パレット梱包で出荷される。

#### 15 規制情報

この製品は、EU リストやその他の文献による分類を受けない。

#### 16 その他の情報

3 で用いられたハザード用語の全文

H225 : 可燃しやすい (eb. point >35°C)

H226 : 引火性液体および蒸気

H304 : 飲み込むと肺に損傷を与える可能性があります

H312 : 皮膚に接触すると有害

H315 : 皮膚を刺激する

H319 : 目に痛み (痒み) をもたらす

H332 : 吸入すると有害

H336 : 蒸気を吸入すると眠気やめまいを引き起こす可能性あり

H360 : 出産や胎児に害を及ぼす可能性あり

H360D : 不妊や胎児に害を及ぼす可能性あり

H361d : 胎児への損害の可能性

H373 : 長時間の暴露により深刻な健康被害の危険性あり

製品は帯電する可能性があるため取り扱う機器はアースをとること。

不適切な取扱いは製品の品質低下を引き起こします。

ここに含まれる情報は特定の製品にのみ関与します。

この情報は、正確性、信頼性、完全性において私たちが提供できる最高のものであり、使用用途に関して、情報の適合性と完全性を確認するのはユーザー自身の責任です。